

2005 年 3 月 1 日

IPO 抽選配分ルール変更のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区）は、新規公開株式の抽選配分のルールを変更いたします。

このたびのルール変更は3月1日からブックビルディングが始まるカブドットコム証券の新規公開株式の配分から、従来の抽選方式を一部変更して実施するものです。

弊社では、IPO への参加資格として弊社に口座を保有し過去 6 ヶ月に一回以上の取引実績があることとし、取引実績のあるお客様を幅広く対象としております。IPO 株式への申し込み需要が引受株数を上回った場合、日経平均株価を利用した計算ロジックに基づいて抽選を行っており、極めて高い透明性と公平性が特徴となっています。

このたびのルール変更では、透明性と公平性のコンセプトを維持しつつ、お客様の手数料実績を踏まえて抽選倍率を設定し、弊社への日頃の手数料貢献度の高いお客様への当選確率をアップして実施いたします。

具体的には、手数料実績に応じた以下の 3 つのカテゴリーを用意します。IPO 参加資格は変更いたしません。

- IPO ゴールド～当選確率レギュラーの 5 倍
過去 6 ヶ月における月間平均手数料が 10 万円以上、あるいは、申し込み時点の預り資産 1 億円以上のお客様
- IPO シルバー～当選確率レギュラーの 2 倍
過去 6 ヶ月における月間平均手数料が 1 万 5 千円以上のお客様
- IPO レギュラー
従来どおり

抽選倍率決定にあたっては、IPO レギュラーの抽選倍率を基準として、例えばそれが 10 倍の場合、IPO ゴールドは 2 倍、IPO シルバーは 5 倍となります。

弊社では、今後とも様々な形で日頃から手数料貢献度の高いお客様にメリットを提供し、長らくご愛顧いただけるようなプログラムを推進してまいります。

楽天証券は、1999 年 3 月に設立された日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。